

# ベビカム公認のICT Doctorとして・・・

2021年11月1日に、ベビカム株式会社（代表取締役社長 安西正育氏/東京）と弊社（筆者/熊本）との間で、基本合意の下、基本契約がクラウド契約にて無事締結された。

同社は1996年創設、「妊娠・出産・子育て女性のコミュニティ」を、インターネット上でスタートしたのが1998年。ネット事業に関しては老舗の老舗でもあり、現在、同社は国内最大級の「妊娠・出産・子育て女性のコミュニティ」を管理運営している。

今回、同氏が11月14日に急遽来熊。熊本ホテルキャッスルにて、25年ぶりの再会。早速、「妊娠・出産・子育て女性の自立・自活の選択肢拡大事業」として始まる、熊本県球磨郡錦町の「ICTスキルアップ研修会」の打ち合わせを行った。

有難いことに、筆者は同社公認の「ICT Docto（全国区）」として、先ずは、11月17日より12月27日までの「ICT短期集中研修会」でレクチャーをすることになった。研修生たちはMacBookとiPhoneを武器として、筆者のICT総論各論を毎日午前中受講することになる。

勿論、ウィークデイのみのレクチャーだが、ZOOMを介して、東京、熊本、錦町と繋いだ、遠隔での研修会である。目的は前述のように、「女性のICTスキルアップと自立・自活の選択肢拡大」となるが、受講生は気合を入れて日々頑張っている様子。

中には外国人女性の研修生もいるので、筆者としては、ICT総論各論の講義及び実演（ZOOM共有画面にて）をしているが、それに加え、日本語と英語のバイリンガルにて対応しなければならないところが、面白くもあり、日々の滑舌訓練にもなっている。

先ずは「基礎研修」と言っているものの、どうしても、ハイテクな魔法も教えたくもなる。更には、写真の構図やデータコンバート、ハード&ソフトのコンビネーションまでを披露すると、時には歓声も聞こえてくるほどだ。

以前から、弊社主催の「先見塾」をface to faceまたはビデオ会議を通じて行っていたので、ZOOMを活用した研修会には全く違和感はない。ただ、コロナ禍によりZOOMの進化は素晴らしく、face to faceよりもレクチャーし易いことに気づいたのである。

錦町の「ICTスキルアップ短期集中研修会」がスタートして4週間が経つ。女性研修生たちのスキルアップの状態は、思いの外、かなりの進化を見せている。特に、基本の基本を毎日訓練しているので、これから先がまた楽しみではなかろうかと、期待している次第。

尚、「妊娠・出産・子育て女性のコミュニティ」にご関心ある女性がいらっしゃれば、以下の「ベビカム Mama Tea Break」公式サイトをご覧ください、同コミュニティご担当へご連絡いただければと・・・。

※錦町の「ICTスキルアップ研修」は、2021年（基礎編）、2022年（応用編）、2023年（エキスパート編）の3カ年として、現在進行形となっている。



◎ベビカム株式会社公式サイト

<https://www.company.babycome.jp/>

◎ベビカム Mama Tea Break

[https://www.babycome.ne.jp/mama\\_tbreak/](https://www.babycome.ne.jp/mama_tbreak/)

◎D&L Research Inc.公式サイト「The Rosetta Stone」(since 1995/熊本県第1号WEBサイト)

<https://www.dandl.co.jp/>